

第1グループ

質問内容	答弁内容
<p>【区内のごみ箱について】</p> <p>(1) 落ちているごみを見ない日はなく、区内をきれいにするにはごみ箱がもっと必要だと考えるが、いかがか。また、技術や工夫により安全なごみ箱を配置できないか。</p>	<p>(1) たくさんあるといいと思うが、ごみの量が多くなるかもしれない。過去にはごみ箱に家庭ごみなどを捨てられたこともあった。まず、ごみの量を少なくすることが大切。環境を良くする運動や色々な取り組みなど、いろいろ考えたうえで設置を考えていきたい。合わせて技術や工夫により安全なごみ箱についても検討していきたい。</p>
<p>【たばこの問題について】</p> <p>(1) 吸う人、吸わない人に配慮した喫煙場所の設置予定は。</p> <p>(2) 捨てたくなる吸い殻入れの設置はできないか。</p>	<p>(1) 吸う人、吸わない人の共生を図ること、区民の健康を守るためにも環境を整えていくことが大切だと考えている。現在、平井駅・葛西駅・西葛西駅の駅前広場の3か所に屋外喫煙所を設置し、環境を整える取り組みを行っている。</p> <p>(2) 海外では、吸い殻で投票する灰皿がある。そういった工夫が屋外喫煙所で活用できるか検討していく。</p>
<p>【環境をよくする運動の周知方法について】</p> <p>(1) 区ホームページ以外では、どのような方法で発信しているのか。</p> <p>(2) 区民一人ひとりに届くようポスターなどホームページ以外などで発信を。</p>	<p>(1) ツイッターやフェイスブック、ラインなどのSNS、広報誌や区内の掲示板にポスターを貼って情報提供をしている。ラインやツイッター等使うような機会があれば登録をしてほしい。</p> <p>(2) 人が集まるような場所で情報発信をしていく必要がある。ポスターを貼ったり、デジタルサイネージの活用等、より良い方法を研究していく。</p>

第1グループ

質問内容	答弁内容
<p>【区内に大規模商業施設を、区内の魅力発信について】</p> <p>区内に商業施設が少ない。自然の多い街を発信するためにも、人が集まる施設を。</p>	<p>自治体が商業施設を誘致ということではないので、商業施設が江戸川区に建てたい、進出したいと思ってもらえるようなまちにしていきたい。そのためにも、自然豊かな環境、人口の多さも区の魅力として発信していきたい。</p>
<p>【大人たちに意見を言いたい】</p> <p>子どもにできて大人がやらない事が多々ある。子どもから大人に意見や、子どもから見えている現状を伝える場を設けてほしい。</p>	<p>様々なルールや将来の構想を作る時に、皆さんの意見を聞きたいので、小中学校を通じた意見の募集等をしているが、本日の質問で、まだ足りないと思った。どのような形にすれば、皆さんが意見を言いやすいのか、しっかり考えていくので、そういったところでも意見をいただきたい。</p>
<p>【学校での宗教、アレルギー対応について、歩道橋について】</p> <p>(1) 宗教について学べる機会を</p> <p>(2) 食べ物のアレルギーがある生徒も、対象となる食べ物を除いてお代わりをすることができないか。</p> <p>(3) 歩道の安全のため、歩道橋をなくしたり歩道を広げる等の安全対策はできないか。</p>	<p>(1) 学校では主に社会科で、宗教と人々の生活について学ぶ機会がある。もっと深く知りたい、考えたい気持ちを持っているのであれば先生や友達と相談しながら機会を作ってもらうことができると思う。宗教や文化の違いを尊重する気持ちは大変素晴らしいことだと考える。</p> <p>(2) 安全面を最優先に考え、誤食による事故を防ぐため、お代わりは認めていない。給食は生徒の皆さんに必要なかつ十分な栄養がバランスよく取れるような分量が配られている。しかし、できることはないかしっかり研究していきたい。</p> <p>(3) 歩道橋は、交通事故防止のために、歩行者と自動車を交差させない対策として整備してきた。現在は通学路等、特に安全を保つべきところは計画的に維持補修を行い、今後も長く使えるようにしている。しかし、バリアフリー等の観点から信号設置による安全な平面横断が可能な箇所は、歩道橋の老朽化などを踏まえ撤去している。歩道橋がある歩道部については、路面表示等による注意喚起を行い、お互いが譲り合っていただくよう呼びかけている。</p>

第1グループ

質問内容	答弁内容
<p>【ジェンダー平等について】</p> <p>(1)髪型のルールの緩和、または性別の差をつけない工夫を。</p> <p>(2)議員や役職に女性が少ないが、性別に関係なく働けるまちづくりを。</p>	<p>(1)校則は全ての生徒が気持ち良く学校生活を送るためにあるが、考え方というのは、人によっても、時代によっても違う。どんなルールだったら皆さんが受け入れてくれるのかを学校の先生と一緒に考えていただきたい。</p> <p>(2)本来、男女の間に能力の優劣はないが、「男性は仕事、女性は家事・育児」といった性別による役割意識が、社会に根強く残っているのは事実である。そのことが、女性が活躍するうえでの障壁となっている。目指すものは、性別に関わらず、能力が発揮できる社会である。今後は男女共同参画に対する条例も制定して、力を入れて取り組んでいく。</p>
<p>【ジェンダー平等について、心のケアについて】</p> <p>(1)男子制服のスカート化はあるのか。</p> <p>(2)不審者と言われてしまう人へのケアを丁寧にして欲しい。</p>	<p>(1)男子もスカートを選ぶことができる。区内の中学校では、「男子用」「女子用」という呼び方から、「型」「型」に改めた。さらに複数のパターンを用意する学校もある。</p> <p>(2)心のケアが必要な方には、医療機関への案内や個別相談、福祉サービス等につなぎ、地域での暮らしを支援している。</p>